

各位

株式会社ゲオホールディングス

ゲオグループのオフプライスストアが京都府に初出店 『ラックラック イオンモール高の原店』4月10日（金）オープン 4月10日（金）～4月12日（日）、オープニングセールを実施

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長執行役員：遠藤結蔵）のグループ会社である株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：村上幸正）は、メーカーや小売店などから販売時期を逃した商品や余剰品を仕入れ、メーカー希望小売価格より割引して販売するオフプライスストア業態の小売店『ラックラック（Luck Rack）イオンモール高の原店』を、2026年4月10日（金）にオープンします。なお、ラックラックの京都府への出店は初となります。

ゲオは今後も、オフプライスストアの認知度拡大やサーキュラーエコノミーへの貢献を目指し、大都市圏のみならず地方にもラックラックの展開を図っていきます。



<店舗イメージ画像>

【多様なブランドと豊富な商品ラインナップ】

『ラックラック イオンモール高の原店』の取扱商品は、レディース・メンズの衣料品やバッグ・靴・アクセサリなどの服飾品、雑貨、コスメなど合計約10,000点です。スポーツブランド、インポートブランド、カジュアルブランドなど、約100ブランド（※1）を取りそろえており、「価値あるモノとの驚きの出会い」となる体験を提供します。内装はシンプルなデザインで、アイテム別、サイズ別に分けて陳列することにより、欲しい商品を手軽に見つけられるように工夫しています。

（※1）ブランド数は随時変動します

【出店の背景】

『ラックラック イオンモール高の原店』を出店する「イオンモール高の原」は、ファッションや雑貨、アミューズメント、飲食などの専門店が入居する、木津川市最大級のショッピングモールです。近鉄京都線・高の原駅から徒歩3分、京奈和自動車道・山田川ICから約5分と、公共交通機関・自動車ともにアクセスに優れています。京都府と奈良県の境界線上に位置し、両府県から多くの利用者が訪れるのが特徴です。

木津川市は、広大な丘陵地に開発されたニュータウンを中心に、子育て世代のファミリー層からシニア層まで、幅広い世代が居住する都市です。大阪・京都・奈良の中心部へアクセスしやすく、ベッドタウンとしても機能しています。「イオンモール高の原」をはじめとする商業施設は、近隣住民の生活拠点となっ

ており、日常使いの中で多くの方にラックラックをご利用いただきたいと思います。

ラックラックは、大都市圏を中心としたドミナント出店に加え、地方へも積極的な出店を図っています。今回の出店もその一環で、京都府における認知度拡大や店舗への集客効果を期待しています。

■『ラックラック イオンモール高の原店』概要

所在地：京都府木津川市相楽台1丁目1-1 イオンモール高の原2F

オープン日：2026年4月10日（金）

営業時間：10:00～21:00（施設に準ずる）

売場面積：約96坪

取扱商品：衣料品、バッグ・靴・アクセサリなどの服飾品、雑貨、コスメなど
合計約100ブランド、約10,000点

■『ラックラック イオンモール高の原店』オープニングセール概要

実施期間：2026年4月10日（金）～4月12日（日）

実施内容：LINEお友だちの方はオフプライスからさらに20%オフ（※2）

LINEお友だち以外の方は10%オフ（※2）

（※2）一部対象外の商品があります

■ゲオグループのオフプライスストア事業 ラックラックの取り組み

ラックラックは、ゲオグループが展開するオフプライスストアです。私たちは、メーカーやブランドの余剰在庫やシーズンを過ぎた商品を買取り、ブランドの垣根を越えて常時90～30%オフという魅力的な価格で販売しています。

店内には、ファッションをはじめ、コスメ、雑貨、ホームファッションまで多彩なアイテムが豊富に並びます。最大で一店舗あたり300ブランド、2万点を超える豊富な品ぞろえで、まるで宝探しのようなワクワクするショッピング体験をお客さまにお届けします。

ラックラックは、まだ価値のある商品を廃棄することなく、新たな販売の機会を創出することで、アパレル業界における余剰在庫問題の解決に貢献しています。製品の大量廃棄によって発生するCO₂排出量の削減にもつながる、サステナブルなショッピングという選択肢を実現します。



■ラックラック 公式サイト・公式SNS アカウント

- ・公式サイト：<http://luckrack.com/>
- ・Instagram：<https://www.instagram.com/luckrack/>
- ・LINE：Luck Rack

以上